

I. 谷山文庫

第5部 寄贈図書・大学等

管理NO.	書籍名	論文名	著者	発行日
神奈川大学経済貿易研究所				
5 006 経済貿易研究 <研究所年報>				
5 006 - 001	No.36	ファイル送信機能を伴う出席システムの構築と運用	五月女仁子	2010.3
		最後の貸し手と銀行の支払い不能 -歴史の教訓とフランスの2007-2009年危機管理-	熊沢誠	〃
		格差社会で働く若者たち	内藤徹雄	〃
		書評：秋山憲治著『米国・中国・日本の国際貿易関係』	〃	〃
5 006 - 002	No.37	グローバル化時代の東アジア	三島斉紀	2011.3
		MaslowのBlackfoot 調査に関する一考察—「基本的欲求」と「シナジー」の概念的基礎—	五月女仁子	〃
		マークシートを利用した試験採点プログラムの作成	佐藤睦朗	〃
		18-19世紀のスウェーデンにおける農業革命	清水俊裕	〃
		Classification and Mechanism of Public Service Provision in Vilnius City Municipality	山本博史	〃
		バブル崩壊後の日本の経済政策	〃	〃
		タイ—民主主義の行方	〃	〃
		ラーニング・コモンズ—公立はこだて未来大学の事例—	〃	〃
5 006 - 003	No.38	リスクと物流	奥山聡子	2012.3
		バブル崩壊直前の銀行の投資行動	飯塚信夫	〃
		日本の貿易収支赤字は定着するのか -最新データに基づくファクト・ファインディング-	五月女仁子	〃
		教育支援システムMoodleの利用について -教養における情報科目での検討-	〃	〃
5 006 - 004	No.39	転換期の大学と経済学・貿易学 -神大経済学部の回顧と展望-	中川弘	2013.3
		「労働の二重性」把握と「価値形成・増殖過程」論	Audrius Bitinas	〃
		EUROPEAN AND INTERNATIONAL PENSION SYSTEM REFORM STRATEGIES:THE LITHUANIAN CASE	山本崇雄	〃
		多国籍企業における外部環境との関係性のマネジメント -国際化プロセスモデルの埋め込みアプローチの研究視角を中心として-	柳澤和也	〃
5 006 - 005	No.40	戦後会計学の軌跡と反省	清田邦弘	2014.3
		アベノミクスの行方を懸念する	Eisei Ohtaki	〃
		Optimality under Demographic Shocks	Michiel Villette	〃
		Etait-il risqué de construire tant de centrales nucléaires entre 1973 et 1981 ?	佐藤睦朗	〃
		18-19世紀のフェーダ教区における農業景観	山口拓美	〃
		批判語としての“ブラック企業”、“搾取”および“EXPLOITATION”	〃	〃
5 006 - 006	No.41	道なき道をさがし -アフリカから中東、そして……-	飯塚信夫	2015.3
		研究人生を振り返って	魏鍾振	〃
		政府の物価見通しの精度	奥田麻衣	〃
		北東アジアの経済発展に資するシームレスな国際物流システムの可能性 -貨物自動車の相互通行を中心として-	〃	〃
		リカードモデルの交換に財の名前が与える影響に関する予備的考察	〃	〃
5 006 - 007	No.42	多国籍企業とタックスヘイブン—ダブルアイリッシュ・ウィズ・ダッチ・サンドイッチ—	小林康宏・稲津山本通	2016.3
		イギリス産業革命期の「規律」と宗教	〃	〃
		企業間ネットワークの中心性と日本企業の海外進出・撤退	Eisei Ohtaki	〃
		“Nominal Idiosyncratic Shocks and Optimal Monetary Policy”	魏鍾振	〃
		北東アジア諸国を結ぶ高速船輸送の実態と競争優位性に関する考察 —コンテナ船輸送 と高速船輸送の比較を中心に—	小川浩	〃
		地域メッシュデータとGISを用いた医療圏推定	〃	〃
5 006 - 008	No.43	プライベート・ブランド商品に対するナショナル・ブランド・メーカーの対応戦略に関する考察	浦上拓也	2017.3
		戦後復興期の所得税の限界 —シャープ勧告の個人所得税における基礎控除と扶養控除の本質とその影響—	五嶋陽子	〃
		保険契約の利益表示	小川淳平	〃

I. 谷山文庫

第5部 寄贈図書・大学等

管理NO.	書籍名	論文名	著者	発行日
		金融政策ラグと均衡の決定性	品川俊介・都築栄司	〃
		サービスマーケティングとの接続に向けたクリエイティビティ研究の理論的考察	藤井誠・岡隆教	〃
		転倒予防のための障害物回避行動に関する基礎研究：障害物の乗り越えにみられる適応性	児玉謙太郎・安田和弘・岡田祥平	〃
		バランス・スポーツ“スラックライン”の初年次教育への応用に関する予備的研究	児玉謙太郎・奥田麻衣	〃
		医薬品卸企業の多角化事業の進展に関する一考察	金艶華	〃
		新しい「ピューリタン」像について	山本通	〃
		非線形時系列解析の応用：綱渡り競技“スラックライン”における両手の協調性	児玉謙太郎・奥田麻衣	〃
		問題としてのヴェーバー「倫理」テーゼ		〃
		Unemployment Benefits System in France; Regulation and Problems	Audrius Bitinas	〃
		Estonian Economy - Past, Present, and Future	Urmas Varblane	〃
		Constitutional Court and Protection of Fundamental Human Rights. Example of the Republic of Latvia	Anita Rodiņa	〃
5006 - 009	No.44	How the change of information on liquefaction risk affects land prices?	Hayato Nakanishi	2018.3
		ニューディール初期農業調整事業の受益構造の再考－綿作を中心にして－	五嶋陽子	〃
		ネット通信販売の誕生と位置づけに関する一考察	礼令建	〃
		授業内における学生間人的ネットワークの形成について		〃
		小テスト記述言語の定義と実装	小川浩	〃
		Excel VEAによる分類記号付与学習教材の開発	工藤喜美枝	〃
		屈曲点を持つことが予想される場合のデータ補間アルゴリズム	小川浩	〃
		授業支援システム(LMS)の活用と課題－Dot Campusを活用した教育事例報告－	森田圭亮	〃
		マネジメント研究における「モード2」アプローチの適応およびその課題：フィンランドにおける研究プロジェクトでのフィールドワークを通して	灘山直人	〃
		東京都における民泊の現状－先行研究のサーベイとAirbnbの宿泊データを用いた実態の把握		〃
		資本主義社会の再考－国際ビジネスの視点から－第1部 基調講演 マチアス・キッピン グ「グローバル資本主義社会の再考と日本企業への示唆」	マチアス・キッピン	〃
		資本主義社会の再考－国際ビジネスの視点から－第2部 パネルディスカッション		〃
		財政健全化団体の財政再建	柏木恵	〃
		地方創生に定石はあるか－和歌山県美浜町の未来づくり－	西山巨章	〃
		MEMBERSHIP OF POLAND IN THE EUROPEAN UNION. CONVERGENCE, TRADE AND FOREIGN DIRECT INVESTMENT	Pawel Pasierbiak	〃
		Understanding the drivers of competitive potential of regions in Poland-the role of clusters	Anna H. Jankowiak	〃
		書評 小山和伸著『無知と文明のパラドクス－複雑系人間社会へのハイエク・アプローチ』	灘山直人	〃
		書評 戸田龍介著『日本における農業簿記の研究－戦後の諸展開とその問題点について－』	岡村勝義	〃
		私の研究遍歴と教員生活を振り返って	秋山憲治	〃